

報恩講特集・親鸞聖人のお名前

報恩講とは、親鸞聖人のご遺徳をしのびつつ、お勤めや聴聞を通してお念仏の生活を送る法座です。そこで親鸞聖人のお名前についてご紹介します。

親鸞聖人は一一七三年、京都の日野の里でお生まれになりました。お母様は吉光女(きっこう女)、お父様は日野有範と伝えられています。親鸞聖人の幼少の頃のお名前は松若丸(松若麿)でした(境内にお像がありますね)。

商人は九歳の時、慈円和尚のもとで得度され、範宴(はんねん)

と名のられます。

その後、比叡山で二〇年にわたって厳しい修行をされましたが、二九歳の時について山を下り京都の六角堂に百日間お参りされます。そして九五日目の夜明け前、救世菩薩の化身である聖徳太子の夢のお告げにより法然聖人のお弟子と成られ、綽空(しゃくくう)と名のられました。

やがて、法然聖人のもとで研鑽を積み法然聖人の「選択本願念仏集」を書き写すことを許されて、善信(ぜんしん)と名を改められます。

一二〇七年、承元の法難により聖人は越後へ流罪となられ非僧非俗の立場となって、ついに愚禿親鸞と名乗られるようになります。

私たちが日ごろ、親鸞さまとか、ご開山と親しみをこめてお呼びしていますが、多くのご苦勞の末にたどり着かれたお名前だったので、

松若丸(麿)↓範宴↓綽空↓善信↓親鸞



境内で、可憐に咲く玉すだれ

報恩講のご案内

10月30日(土)

大速夜 午後1:30

お初夜 午後7:30

* ご法話はありません。

31日(日)の満日中法座は中止します。

すすはき

10月16日(土) 8時半

お世話様ですが、短時間で終わりたいと思いますので、よろしくお願ひします。

なお、すすはき当日に下記をご持参くださいますようお願いいたします。

後期経常費 15,000円
お鏡代他 2,000円
合計 17,000円

- 十月(神無月) 予定
二日(土) 南組役員会(住職)
三日(日) 役員会(役員)
一六日(土) すすはき 八時半
二三日(土) お講 一一時
二九日(金) お花たて(役員)
三〇日(土) 報恩講(別掲)

覚えましたか?

(住職)

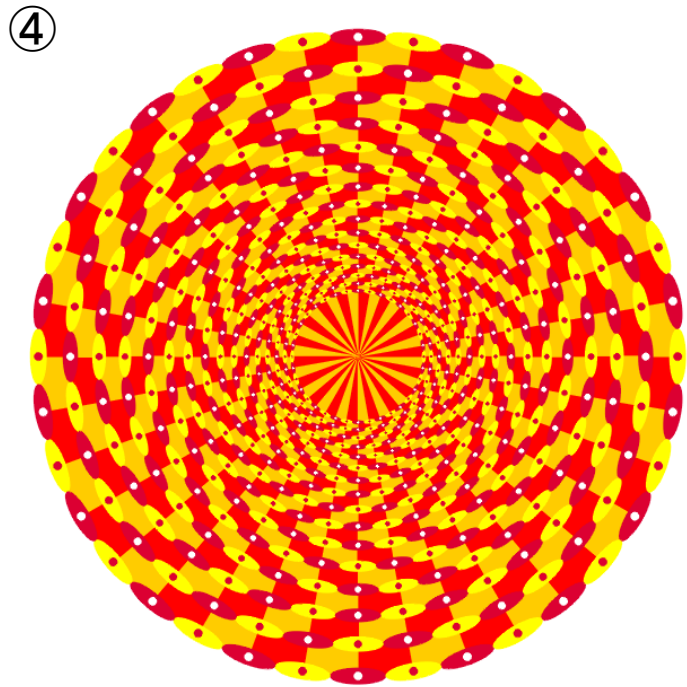
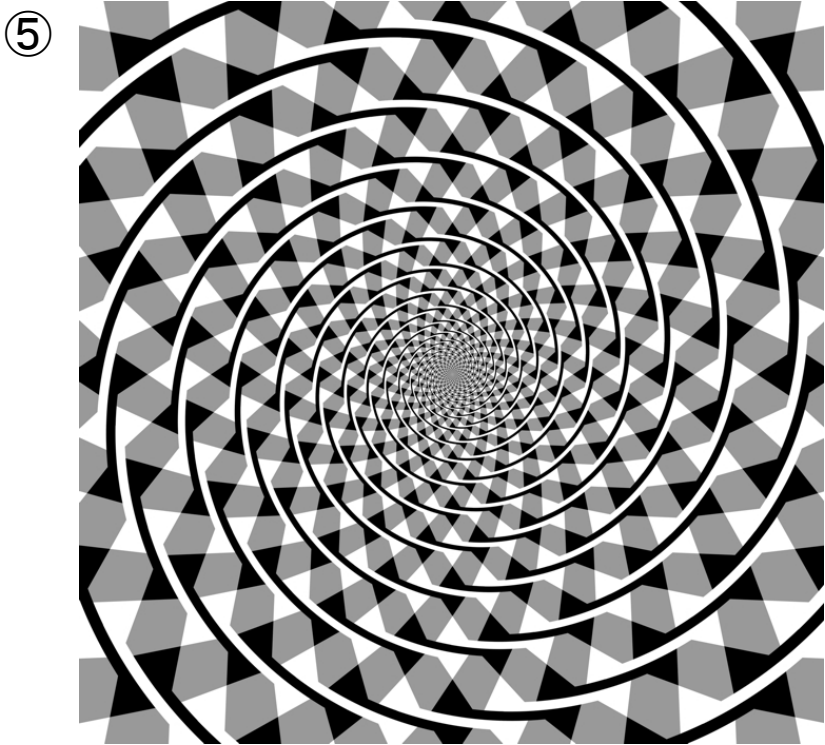
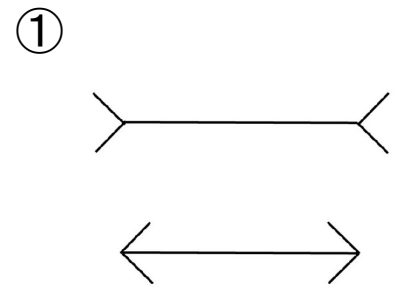
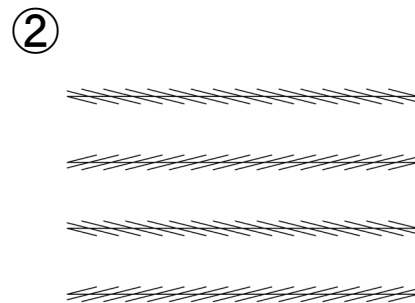
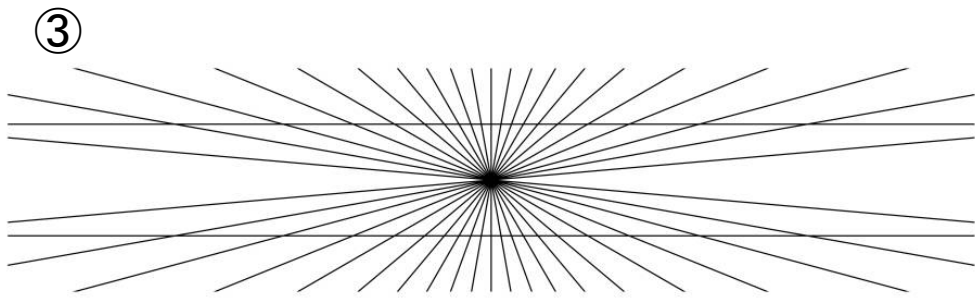
コロナ下の報恩講について

オリンピック・パラリンピックが終わったと思ったら、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、九月末まで滋賀県にも緊急事態宣言が発出されました。その後、感染者数は減少し、緊急事態宣言は解除されましたが、また感染が拡大し医療や日常生活に支障が出るのではないかと心配は尽きません。

このような状況で報恩講のシーズンを迎えることになり、どうしようにお勤めするか随分悩みましたが、先月の清浄光でもお知らせしましたとおり、安全を優先して時短での実施とさせていただきますことになりました。親鸞聖人のご遺徳をしのび、楽しく聞法していただく大切な行事で、にぎやかに楽しく過ごしていただきたい思いもあります。どうかご了承ください。健康に不安のある方や体調の優れ



朝のお勤めライブ配信。上のQRコードをスマホで読み取るか、「覚浄寺」で動画検索して下さい。



あれれ？不思議だよ！

①ミュラー・リアーの図形 真ん中の直線は、上が長く下が短く感じますが、実際には同じ長さ。
 ②ツェルナーの図形 4本の直線は平行で水平なのに傾いて見えます。
 ③ヘリングの図形 説明はいりませんね。2本の線は直線です。
 ④北岡明佳の図形 真ん中の放射状の線が、うねって見えます。
 ⑤フレイザーの図形 渦巻状の線。実はつながってなくて全部、円なんです。よ〜く目で追ってみてくださいね。

？私たちの目や脳って？
？結構いい加減なの？？

錯視（さくし）図形ってご存知ですか？ 有名なものは右上の図形①で、二本の直線は同じ長さなのに、矢印の方向が違うと長さも違って見えるのです。不思議ですね〜。極めつけは⑤番の渦巻きです。でもよく見てください。実は渦巻きではなく「円」なんです。線はつながっていません。わからなければ鉛筆でなぞってみてくださいね。このように私たちの目は正確に見ているわけはありません。生き延びるために脳がワザと間違えて理解しているのだそうです。私たちは、ついつい「自分が正しい」と思ってしまうですが、実はかなりテキストでいい加減なのです。仏さまの教えも、なかなか難しくわかりませんが、私たちが理解できなくても間違っているの、ちゃんと見つめてくださっているのが仏さまなのでしょう。

報恩講の「施本」をお届けします

報恩講が短縮開催となり、ご法話を聴聞していただくことができませので、その代わりではありませんが、本願寺から出版されている報恩講の施本をお届けします。

大きな字で平易な文章で書かれています。イラストなども挿入されているので老若男女問わずどなたでも気軽にお読みいただけます。

なお、謎解きクイズもあるのですが、頭をやわらかくするためにも是非チャレンジしてみてくださいませ。

